

大学の世界展開力強化事業（2018年度選定）
多文化主義的感性とコンフリクト耐性を育てる
太平洋を越えたCOIL型日米教育実践

プログラム説明会



青山学院大学
(COIL型授業にのみ連携協力)



東京外国語大学



国際基督教大学

2019年4月11日

概要

- COILとは
- 事業の概要
- COIL型授業と学生の派遣について
- 2019年度 短期派遣プログラムについて
- 2019年度 中・長期派遣プログラムについて
- 各問い合わせ先

COILとは

- Collaborative Online International Learning（オンライン国際交流学習）の略。
- 情報通信技術 (ICT) ツールを用いて、海外の大学に属する学生達と様々な分野のプロジェクトをバーチャルに連携しながら実施する。

事業の概要

本事業の目的

多面的かつ柔軟な市民的公共性を具えた グローバル人材の養成

言語運用能力 多文化主義的感性 調整力・行動力

COIL型教育を契機とした
米国大学との学生
交流の拡大

東京外国語大学

大学としての目標:

「世界の言語・文化・社会の研究教育を通じて、世界諸地域の人々と協働し、地球的課題に取り組むことのできる多言語グローバル人材を養成する」

国際化戦略:

- 多言語グローバル人材の養成
- 世界における「日本発信力強化」
- 日本の他大学の国際化支援

COIL型教育

- ①オンラインのゼミ形式の授業
- ②オフラインのワークショップ
- ③COILと短期・中長期留学との結合
- ④補助教材としてのオフライン講義

青山学院大学

COIL型授業にのみ参加する事業協力
(大学連携に基づき、カリキュラムのグ
ローバル化に取り組む)

国際基督教大学

大学としての目標:

「世界の他大学と協働し、世界水準のリベラルアーツ教育「グローバル・リベラルアーツ」を推進し、更なる国際化を目指す」

国際化戦略:

- 多文化に富んだキャンパスの構築
- 国際的学習体験を全学生に与える

私は国際基督教大学の学生として
大学の目的と理想との実現のために
世界人権宣言の原則にたち
法を尊び
学則ならびに指示に従うことを
入学にさいし
ここに厳粛に宣誓します

東京外国語大学は国連アカデミックインパクトに参加しています
Tokyo University of Foreign Studies participates in UN Academic Impact.

交流プログラムの内容

COIL型教育



授業メニュー

- ①オンラインのゼミ形式の授業
- ②オフラインのワークショップ
- ③COILと短期・中長期留学との結合
- ④補助教材としてのオフライン講義

COIL1
新しい日本文化理解と多角的歴史像

COIL2
東アジアにおける人間の安全保障とアメリカのプレゼンス

COIL3
日米間の 이슈をめぐるジェンダー・スタディーズ

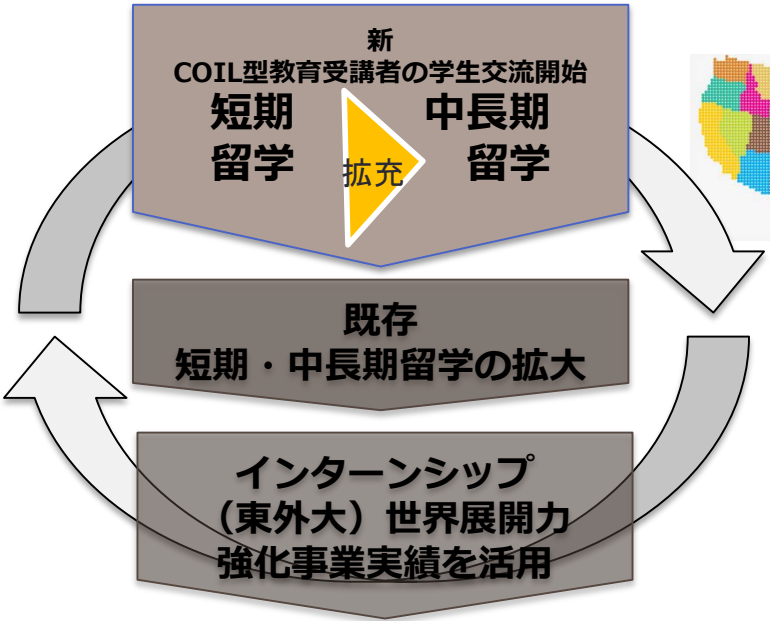
COIL4
ハザード・スタディーズ (震災文学、災害と防災、原発)

学生交流 短期留学 中長期留学 インターンシップ



東京外大

ICU



米国大学生

- サンディエゴ州立大学
- ニューヨーク州立大学
- ・オルバニー校
- ・ストニーブルック校
- カリフォルニア大学
- ・ロサンゼルス校
- ・リバーサイド校
- ・アーバイン校
- ・サンタバーバラ校
- カリフォルニア州立大学
- ・ノースリッジ校
- カリフォルニア大学
- 南カリフォルニア大学

大学の世界展開力強化事業（2018年度選定）
多文化主義的感性とコンフリクト耐性を育てる
太平洋を越えたCOIL型日米教育実践

COIL型授業と学生の派遣について

COIL型授業 について

COIL型授業 履修対象者

本学学生

北米への留学生(短期/長期)

ショートビジット留学生

SDSU, UCLA, UC Irvine,
UC Riverside, SUNY Albany,
CSUNに留学をする学生

交換(派遣)留学生

SDSU, SUNY Stonybrook,
SUNY Albanyに留学をする
学生

奨学金の優先受給、Transpacific Workshopへの応募資格、
TOEIC-ITP受験資格(3, 4年生)

2019年度COIL型授業について

受講時期

- 原則は留学前に受講
- 夏学期の9月集中講義・秋学期に開講予定(詳細はCOIL事務局より案内します)

授業形態

- 夏は集中、秋は通常授業
- 一部が米国とつないだCOIL型手法を使う授業

履修対象者

- 本学学生で、北米に留学を希望する学生
- 冬のSVでUCLA,UCI,SDSU,UCR,SUNY Albanyに留学をする学生
- SDSU, SUNY Stonybrookに交換(派遣)で留学をする学生

COIL型授業について

- 集中/通常授業として複数開講(2単位)
- 授業の内容:

COIL1

新しい日本文化理解
と多元的歴史像

COIL2

東アジアにおける人
間の安全保障とアメ
リカのプレゼンス

COIL3

日米間のイシューを
めぐるジェンダー・ス
タディーズ

COIL4

ハザード・スタディー
ズ(震災文学、災害と
防災、原発)

学生の派遣について

プログラム概要

COIL型 短期留学プログラム

留学前

- COIL型授業を受講：オンラインで、米国大学学生とともに講義を受講
- ショートビジットの事前教育：CEFR診断、危機管理教材、危機管理説明会への参加

留学 プログラム

- 語学研修→ショートビジット（2019年度夏・冬）

留学後

- ショートビジットの事後教育（CEFR診断、体験報告書の記入）
- Transpacific Workshop参加の応募資格を獲得*
- 3, 4年次のTOEIC受験*
- 社会人テスト（ベネッセ GPSアカデミック）の受験

*SDSU,、UCLA、UC Irvine、UC Riverside、SUNY Albany、CSUNに留学をする学生

2019年度夏学期SVについて

- COIL型募集人数（奨学金枠）：8名
- 以下のショートビジットプログラムに参加する学生
 - 留学時期：7月末～9月末（夏のショートビジットプログラムリストを参照）の1ヶ月間程度
 - 留学先：UCLA、UCアーバイン、サンディエゴ州立大学、UCリバーサイド、ニューヨーク州立大学Albany校、カリフォルニア大学ノースリッジ校のいずれか
- * 奨学金なしでの参加は、8名以上でも可能です。
- 申請方法：
 1. ショートビジットプログラムの申請方法に準ずる
 - <http://www.tufs.ac.jp/student/studyabroad/shortvisit/>
 2. COIL型授業受講について
 - 上記プログラムに参加する学生は、原則COIL型授業を受講すること。
 - 詳細については該当校にSVを予定している学生にメールでも連絡します。

申請方法 ①トビタセンターへのSV申請

提出先: 留学支援共同利用センター(トビタセンター)



①e-apply申請 <https://e-apply.jp/n/tufs-5>

②書類提出

(1) e-applyからプリントした申請書

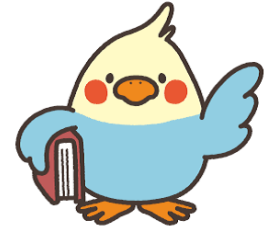
(2) 奨学金応募申請書(希望者のみ)

④留学先への申請

⑤派遣1ヶ月前の提出書類 (ショートビジットに準ずる)

1. “留学願 (ショートビジット、JEP) ” 2. 承諾書兼誓約書

2019/4/19(金) 16時半までに提出



申請方法② 履修登録・単位認定(学部生)

- 春学期の履修登録期間(4月10-16日) に、**自身で履修登録**

言語文化学部生
国際社会学部生

短期海外留学(〇〇大学)
履修コード: **180**xxx

先頭が"**180**"で始まる
数字 **6** 桁の履修コード



- 成績評価について

言語文化学部生
国際社会学部生

世界教養科目の単位として卒業所要単位とすることが可能。
一般の科目と同様の成績評価がされるが、**GPA算出の対象外**となる。

- 単位認定にあたっては、以下が必要となります。

「留学前後教育プログラム」の受講 (e-learning)
プログラムへの参加 (成績証・修了書をもらうこと)
帰国後の報告書提出

申請方法③留学先への応募申請、支払い等

- 各自で留学を決めたらすぐに行く。
※E-applyの申込み手続き（本学）と留学先の申込み手続きは別物！
- 先着順のプログラムがほとんどのため、申請は早めに。
（プログラム代金の支払い期日、方法などは留学先によって様々。）
- e-apply済みの学生に、COIL型授業等について連絡をします。
連絡に基づき、履修登録を行ってください。

申請方法④ 保険の加入、その他

- 保険は全員、本学指定のもの（学研災付帯海外留学保険）に加入を義務付けています。
 - ※民間の保険に比べて格安料金にて加入が可能。
 - ※クレジットカード付帯の海外旅行保険など他社の保険は認めていない。
- 学研災（学生教育研究災害傷害保険）に未加入の学生は、必ず加入手続きをしてください。（学生課にて）
- 保険の詳細については、5月下旬～6月上旬に行われる「保険説明会」で説明します。
 - ※場所、日程は決まり次第、大学HPのお知らせに記載
- 海外留学保険に加えて、希望者は危機管理サービス（OSSMA：Oversea Student Safety Management Assistance）にも加入できます。詳細は、保険説明会にてお知らせします。



スケジュールまとめ

4月16日(火)19:30まで

履修登録

4月19日(金)16:30まで

E-apply

奨学金申込み

必要書類提出

申込期限までに(各プログラムごとに異なる)※早めに!

留学先への申請(3か月前が一般的)

ビザの申請等

渡航2か月~3週間前まで

渡航前オリへの参加、留学前教育の実施、必要書類提出、保険加入

夏学期

ショートビジットプログラムに参加



プログラム概要

COIL型 中・長期留学プログラム

留学前

- COIL型授業を受講：オンラインで、米国大学学生とともに講義を受講

留学 プログラム

- 北米地域へ交換留学
- インターンシップ（企業訪問型など）→SDSU、SUNY Stony Brookに留学の学生

留学後

- 社会人テスト（ベネッセ GPSアカデミック）の受験（3年次／4年次、1月）
- Transpacific Workshop参加応募資格獲得*
- TOEIC受験（3, 4年生）*

*SDSU, SUNY Stonybrook、SUNY Albanyに留学をする学生

中・長期留学プログラム

- 来年度の留学を目指す学生は、10月31日16時半までに交換留学の申請書を提出すること。
- 2019-2022年度、交換留学で米国に留学をする学生は原則、留学前に全員COIL型授業を受講し、留学準備をしてください。
- 特にSUNY Stonybrook, Albany, San Diego State U に交換留学で派遣される学生は、履修してください。

COIL型授業＋留学：参加するメリット

留学前に米国大学の学生
と交流が可能

JASSO奨学金の優先受給
(8万円/月、GPAが3点
満点中2.3以上の学生)

3、4年生のTOEIC－ITP
受験を補助（予定）

Transpacific Workshop
参加応募資格を獲得

問い合わせ先



- **COILプログラムに関すること**

COIL事務局

アゴラ・グローバル 2F 国際化拠点室

email : tenkai-coil@tufs.ac.jp

- **派遣留学に関すること**

留学生課交流係

email: short_exchange@tufs.ac.jp

Phone: 042-330-5182

- **ショートビジットに関すること**

留学支援共同利用センター

email: ryugakushien@tufs.ac.jp

Phone: 042-330-5113